

会 議 録

会議名	第5回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会		
開催日	令和6年3月11日（月）	場 所	駅前庁舎8階 防災室・会議室
時 間	午前10時00分～午前11時30分		
出席者	委員：北野幸樹委員、土田寛委員、山崎誠子委員、吉武美由紀委員、青木健委員、 中原まどか委員、中村悌己委員、萩本亜矢委員、石井宏典委員、秋元淳委員 事務局：企画部 品川次長 地域政策室 鈴木室長、鵜田係長、鈴木主任主事 株式会社日建設計 犬塚氏、田中氏、渡辺氏 （木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）策定支援業務受託者）		
議 題	1 木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）について		
公開・非公開の別	議題1 公開		
傍聴者数	6人		
配付資料	○会議次第 ○資料1 住民説明会、意見公募手続きの結果概要 ○資料2 木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園） ○資料3 【概要版】木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園） ○資料4 意見公募手続きにおける意見等		
会議概要	別紙のとおり		

【会議の概要】

○事務局（鵜田係長）

本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

本日の会議は公開で行います。

また記録のため、録音、写真撮影をさせていただきますので、ご了承ください。

ご発言される際は、マイクのボタンを押した上でご発言いただきまして、終わりましたら再度オフに切り替えていただくようお願いいたします。

会議の傍聴を希望される方がおりますので、ここで傍聴人の方に入ってください。

【傍聴人入場】

それではただいまより、第5回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会を開催いたします。

本日の司会進行を務めさせていただきます企画部地域政策室の鵜田でございます。よろしくお願いいたします。

ここで会議の定足数についてご報告させていただきます。附属機関設置条例第6条の第2項の規定によりまして、会議は委員の半数以上の出席がなければ開くことができないとなっております。本日は土田委員より遅れて参加される旨の連絡を受けておりますが、全10名中9名のご出席をいただいておりますので、委員会は成立することを報告させていただきます。

それでは初めに北野委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。北野委員長よろしくお願いいたします。

○北野委員長

おはようございます。今回はもう第5回目ということで、12月25日の第4回に計画の素案を皆さんと議論をさせていただいたところです。

今回は、お手元の資料にもありますように、市民の方々の貴重なご意見等々もいただいておりますので、そういった内容も踏まえながら、答申に取りまとめていく案としてご協力をいただければと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

○事務局（鵜田係長）

ありがとうございます。それでは、早速議事に入りたいと思います。

附属機関設置条例第6条第1項に、委員長が会議の議長となるとありますので、ここからの議事進行につきましては、北野委員長にお願いしたいと思います。北野委員長よろしくお願いいたします。

○北野委員長

それでは議事を進行させていただきます。なお、発言される場合は挙手をお願いします。

本日の議題は1件となっております。それでは議題1.「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局（鈴木室長）

議題1.「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」について、ご説明させていただきます。

昨年12月25日の第4回検討委員会にてご承認いただきました計画の素案について、今年の2月2日に市議会に説明を行いました後、2月3日から3月3日まで意見公募手続きを行うとともに、2月18日と20日に住民説明会を開催し、市民の方々からご意見を頂戴いたしました。

それでは資料1の1ページ目をご覧ください。

まず、住民説明会でございますが、2月18日は、中央公民館多目的ホールを会場として開催し、81名の方にご参加いただきました。また、説明会にご参加いただいた方に対してアンケート調査も

実施し、70名の方にご回答いただいたところでございます。いただいたご意見は合計で122件でございまして、内訳は、「まちづくり実施計画全般」に関するご意見が61件、「文化芸術施設、図書館」に関するご意見が19件、「公園、駐車場、アクセス」に関するご意見が22件、「災害対応、事業手法、その他」のご意見が20件でございました。

主な意見を抜粋して申し上げますと、「中央公民館や図書館は駅前に整備して欲しい」、「吾妻公園に整備することが決定しているのは理解している」、「まちづくり支援事業について、丁寧に説明すべき」、「小さい子供でも使いやすい空間にして欲しい」、「屋外トイレを複数整備して欲しい」、「路線バスの乗り入れも検討して欲しい」といったようなご意見をいただいたところでございます。

続きまして2ページをご覧ください。

こちらは2月20日にZoomを使用し、オンラインにて開催した説明会の結果でございます。12名の方にご参加いただき、8名の方からアンケートの回答をいただいたところでございます。

いただいたご意見は合計で41件ございまして、内訳は、「まちづくり実施計画全般」に関するものが9件、「文化芸術施設、大屋根」に関するものが15件、「公園、アクセス」に関するものが12件、「災害対応、その他」に関するものが5件でございました。

主な意見でございますが、「中心市街地活性化のためにも良い計画だと思う」、「住みたくなるようなまちづくりの計画として欲しい」、「施設から富士山がきちんと見えるよう検討して欲しい」、「地域の祭りとの連携も考えて欲しい」、「大きな遊具を整備して欲しい」、「公園の維持管理をしっかりと欲しい」といったものがございました。

続きまして3ページ目をご覧ください。

こちらは2月3日から3月3日までの間で実施いたしました意見公募手続きの結果となります。7名の方から34件のご意見をいただいたところでございます。内訳は、「まちづくり実施計画全般」に関するものが8件、「文化芸術施設、図書館、中央公民館」に関するものが9件、「公園、駐車場、アクセス」に関するものが8件、「災害対応、概算事業費、その他」に関するものが9件でございました。

主な意見といたしましては、「補助金を活用するのはやむを得ない」、「中央公民館、図書館は現在の場所で建て替えて欲しい」、「バリアフリー等に対応した施設としてほしい」、「駐車場の有料化も検討して欲しい」、「自家用車とバス等の動線を分けて欲しい」といったものがございました。

以上を踏まえまして、市といたしましては、「整備場所」や「防衛省補助事業」への懸念に関するご意見に対しましては、「吾妻公園に整備することが市として最善の判断である」という考えについて、引き続き丁寧に説明してまいります。

また、吾妻公園の整備に向けた具体的なご提案やご要望につきましては、来年度実施いたします設計業務におきまして、詳細に検討を進めてまいりたいと考えているところでございます。

なお、資料1ページ目の「まちづくり実施計画全般」に関するご意見のうち、「まちづくり支援事業について、丁寧に説明すべき」とのご意見に関しましては、計画書本編に反映させていただきたいと考えております。

続きまして、資料2をご覧ください。こちらが最終的に策定いたします「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」の計画書となります。

先ほど申し上げました意見を踏まえた修正でございますが、計画書4ページの中段に、「まちづくり支援事業」に関する説明を追記させていただいているところでございます。

また、本検討委員会の検討経過と住民説明会における全意見を計画書の巻末33ページ以降に参考資料として追加しております。

以上が第4回検討委員会後に加えた修正部分でございまして、その他の部分につきましては、以前、ご確認いただきました素案の内容から変更はございません。

また、資料3は本計画書の概要版となりますが、こちらも同様に前回ご確認いただいたものから変更はございません。

こちらの内容をもちまして、本日、皆様にご意見をいただいた後、答申をいただければと考えております。

説明につきましては、以上でございます。よろしくお願いいたします。

○北野委員長

ありがとうございます。

議題１、「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」についての説明をいただきました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○青木委員

資料１で屋外トイレを各広場に作って欲しいという意見がございましたけども、北ゾーン１４番のところだけで、南ゾーンには屋外トイレの設置はないのでしょうか。

○事務局（鵜田係長）

資料２計画書の１３ページに全体の整備イメージを掲載しておりますが、現状ではおっしゃるように北側の１４番の場所に屋外トイレを配置しているところでございます。

ただ、トイレ等の細かい施設に関しましては、現段階ではまだ詳細な検討というのはできておりません。来年度、公園の設計作業をすすめてまいりますので、いただきましたご意見を踏まえまして、具体的なトイレの配置や個数を考えていければと考えております。

○山崎委員

住民説明会の意見を全て巻末に掲載いただき、とてもよくわかっていい資料だと思いながら見ているんですが、意見公募を１ヶ月やって人数が７人、意見数が３４件というのが気になります。意見をたくさんお持ちの個人的な方がいらっしゃったっていう感じだったのでしょいか。

また、Zoomというのは、１００人、２００人でも、どんな場所でも参加できるという機能なのに、１２人しか参加されていませんが、広報不足とかそういうようなことがあったのかどうかお聞きします。

○事務局（鵜田係長）

まず、意見公募の意見に関しましては、おっしゃるとおり１人の方から数件のご意見をいただいております。具体的にこうした方がいいですなど、前向きなご意見を多くいただいたと感じております。

また、Zoomの住民説明会につきましては、残念ながら１２人と少ない参加人数だったと思っております。資料２計画書の４９ページに、住民説明会の認知方法ということで、アンケート結果とあわせて掲載させていただいております。広報誌、市公式ホームページ、町内回覧がそれぞれ同程度の割合となっておりますが、やはり少ない人数ですので、来年度以降の説明会におきましても、今回の反省を踏まえ、周知の方法について検討したいなと思っております。

○山崎委員

アンケートに答えてらっしゃる方は、時間的なこともあると思うんですが、６０代、７０代の方が多かったです。そういったシニアの方は１０年、２０年という長いスパンでの町のイメージというのが掴みにくいんじゃないかなとも感じます。それこそ４０代、５０代の方が参加しやすい説明会がより良いのではないかなと思います。

私は、まちづくりにも関わっていますし、たとえばワークショップとか景観出前授業のようなこともやったことがあります。次の世代の人たちにもっと関心を持ってもらえて、みんなの未来を考えていこうよといったことができる、もっと参加者が増えるのではないかなと思います。

○事務局（鈴木室長）

住民説明会では、子供さんを連れとお母様で図書館に対して思いを持ってらっしゃる方もいらっしやいましたし、また、実際に、「若い人が少ない」という発言をされた方もいらっしやいました。

そういった反省点も踏まえ、来年度、皆様のご意見をいただく機会として、こういった形で設けるのがいいかというところにつきましても、しっかりと考えてまいりたいと思います。

○中原委員

意見公募の中で、「図書館、公民館が中途半端な規模である」というのと、「現在の位置で図書館を建て替えて欲しい」という意見がありましたが、こういう意見に関しては、市の方でどういう返答をしていくのかなというのを教えていただきたい。

○事務局（鵜田係長）

まず、整備場所に関しましては、中央公民館での説明会の際にも多くのご意見をいただいたところでございます。市といたしましては、敷地の確保や、補助金を活用できるという財政的な観点も含めまして、吾妻公園に整備するというのが最善という判断の上で、これまでまちづくり基本構想や基本計画を策定しておりますので、その点に関しては、ご理解をいただければと考えております。

また、面積に関しましては、今回、複合化ということで、会議室や共用部分など、それぞれの専有部分以外も共有することで利便性と稼働率を向上させていきたいと思っておりますので、お示ししている面積で進めさせていただければと考えております。

○中村委員

この施設を実際に利用、活用する団体等を巻き込んだ上で、施設利用を考えていくべきかなと思いますが、現段階でそういう体制を整えていくとか、声かけをしていくということは考えていますか。

○事務局（鵜田係長）

利用者の懇談会ですとか、意見を聞く場を設けて欲しいというお声は、住民説明会の中でもいただいているところでございます。先ほど申し上げた通り、来年度の設計段階においても、説明会等を実施していきたいと思っておりますので、実際にどういった方々が利用していて、次にどういう利用の可能性があるかといった点も含め、利用者の方々に丁寧にご説明できる場を考えていきたいと思っております。

○中村委員

駅前の中央公民館や図書館をどうしていくのかっていう意見がすごく多いので、今の時点で、今ある中央公民館や図書館が、今後どうなるのかというのを確認してもよろしいでしょうか。

○事務局（鵜田係長）

まず、旧中央公民館に関しましては、解体工事が進んでおりまして、解体後は当面の間は駐車場として活用していきたいと考えております。

また、図書館に関しましては、令和10年度の供用の開始に合わせて文化芸術施設へ移転となりますので、空いた施設につきましては、耐用年数までは子育て支援施設など活用を検討しているところでございます。

○中村委員

そうしましたら、自習スペースや公民館的な機能が、必ずしも吾妻公園1カ所である必要もないと思うので、例えば、学生や高齢者、車に乗れない方などに向けた駅前の旧施設の活用方法っていうのも同時に考えていってもらいたいと思います。

○事務局（鈴木室長）

ただいまのご質問に関しまして、現在の駅前の立体駐車場跡地に駅前新庁舎を整備する予定としております。そちらの中に、市民交流プラザとして、市民活動の支援や、この建物の6階にあります自習スペースといった機能を設ける予定でございます。そういったものを活用しながら、引き続き駅前の活性化に取り組んでいきたいと考えております。

○萩本委員

今の流れで似たような質問なんですが、今、中ホールだけ使われている木更津市民会館も、跡地はどのような利用をされるのでしょうか。大ホールと同じような規模で、また出来るんじゃないかと期

待していたんですが、どうしても小さくなるという寂しい気持ちがあります。再び、大きな催し物ができるよう木更津市に期待しているんですが、そのような希望を持ってよろしいでしょうか。

○事務局（鵜田係長）

市民会館に関しましては、文化芸術施設の供用開始にあわせ、中ホールも含めて解体の検討を進めていく必要があると考えておりますが、跡地の活用方法に関しまして、現時点ではまだ決まっておりません。

ホールのあり方につきましては、令和2年6月に策定いたしました「中規模ホール整備基本計画」におきまして、700席のホールとして、学校や文化団体の方に利用していただくことが、市として最善という判断をしており、それを踏まえ、これまで進めてきておりますので、ご理解をいただければと思います。

○山崎委員

昨日、島根県松江市のホールと図書館を見学してきましたが、やはりホール利用者の駐車場と図書館利用者の駐車場は、時間帯や滞在時間がとても異なるのを実感しました。劇場は搬入系の人達を確保しなければならない一方で、図書館は常に稼働していていっぱいでした。

今回、吾妻公園はその2つを一緒にするということですから、駐車場の仕切り方がすごく難しいのではと思っています。今入口は1つしかないので、ある程度うまく運用していかないと、「本日はもう入れない」みたいなことを、ガードマンが1台1台に説明するみたいなことが起こりかねないと思います。

複合施設というのは、管理側は楽ですし、ホールは閑散としがちな一方、図書館は常に人がいるので、施設のにぎわいが見えるという点では有効なんですけど、現場は大変そうに感じたものですから、今後、そういった部分も考えていただければと思います。

○事務局（鵜田係長）

貴重なご意見ありがとうございます。

駐車場につきましては、常設と臨時ということで、イベントに応じて分けて設定しておりますが、イベント時にこういった形での動線が考えられるかなど、運用も含め、設計の中で引き続き検討していきたいと思います。

○中村委員

事業スケジュールに関連して、今は実施計画の段階で、今後、供用開始するまでにはまだ数年あるので、その間に市民の関心度合いが薄れていく可能性もあります。公園全体の完成前から一部区画を開放するなど、段階的に使ってもらうことや、イベントを用意するといった取組があってもいいかなと思います。そうすることで、関心が少しずつ高まっていく要素にもなるので、今後、考えていって欲しいと思います。

○事務局（鵜田係長）

供用開始までにどのような形で工事を進めていくかということは未定でして、段階的に開放することに関しては、現段階で明言できませんが、市民の方々の関心は大切な観点ですので、例えば、工事の進捗も含め、市公式ホームページを通じて、随時、情報発信するなど、対応方法を考えていきたいと思います。

○北野委員長

設計段階、それから施工段階においても、市民の方々が関心を持てる広報や、参加をいただく手法は大事なことだと思いますので、ぜひご検討いただければと思います。

○中原委員

今後、図書館などは直営でいくのであれば、運営について非常に人材が必要になってくるといま

すが、そういった人材の確保について、この場でお願いしてもいいのでしょうか。市民としては、直営でお願いしたいのですが、それにあたっては多大な労力がかかるので、ぜひ確保していただくというのをお願いしたいと思います。

○事務局（鵜田係長）

ご意見として頂戴いたします。

○中村委員

ランニングコストの維持管理費に関連して、公民館の諸活動などで使用される設備にもお金をかけてもらえるといいのかなと思います。現段階での維持管理費の積算に、そういう細かな部分は含まれていませんよね。

○事務局（鵜田係長）

おっしゃる通り、備品に関しましては、維持管理費には含めていないところでございます。また、運営方法が明確には決まっておきませんので、人件費についても除かせていただいております。

○土田委員

すでに話題が出ているかもしれませんが、まず一点目は、説明会のアンケート回答者の年齢構成が出ていますが、本件は若い方はあんまり興味がないんでしょうか。昨今、若い方の取り込みというのは、まちづくりにとっても大事なんですが、これからのプロセスの中で、その辺をどう意識していくか。極論すると、働き世代がほとんどいないというのが大丈夫かなと心配になりました。

それともう一点。これから数年かけて、従来方式で取り組まれていく予定ですが、物価上昇率を見ると、イニシャルコストについては、最終的に事業費を増やすか、規模を削るかという選択肢になるのかなと想像します。建築系が主導されて計画を作っていくと、ランドスケープがどうしてもおざなりになっていき、建築にお金がかかっちゃったので、外構はお金ができた時にとか、場合によっては、手つかずのままみたいな話があります。しかし、都市デザイン的に言うと、特にここは公園でもあるので、町との接点である外構に対しては、整備の優先度合も含めた予算管理が重要ではないかと考えます。記録しておいていただくと嬉しいなと思います。

加えてもう一点。景気が回復しないのに、株価が上がるという現在の状況は、単に外貨が入ってきているだけで、将来、多くの不良資産が出ると感じており、要はこれからの施設は終活を考えた建設事業というのが大事だと思っています。そういう意味で、これからの公共施設については、解体積立金などのように、解体費も含めたランニングコストのコントロールという視点を導入し、市民の方と共有しておくべきだと思います。

○事務局（鵜田係長）

貴重なご意見ありがとうございます。

まず、その若い方の参画に関しましては、おっしゃる通り、今回は残念ながらあまりご参加いただけなかったと思っております。今年度の反省も踏まえ、来年度、発信媒体や発信方法について考えていきたいと思っております。

また、物価上昇の関係につきましても、これからどこまで上がっていくのか、なかなか見込めない中で、今後、設計を進めていくにあたりましては、一部、仕様の見直しといった点も含めて考えていくべき思っております。

解体費のお話につきましては、この施設を何年間使っていくというようなものは、現段階では明確にお示しできませんが、市内の公共施設も長寿命化を図っているところであり、財政的な負担も含めて、長く活用していきたいと考えております。そのなかで、今回、吾妻公園文化芸術施設に関しましては、整備運営基金を設立させていただき、先々の維持修繕といったところにも充てていけるよう運用していきたいと考えております。

○萩本委員

住民説明会の年齢の偏りは、私も気になっていたのですが、現役世代の意見としては、このZoomの開催が、火曜日の夜7時から8時だったので、現実的には仕事が終わらない時間であり、なかなか参加しづらいなという時間帯です。

また、土日も午後2時から4時という時間も、現役世代は遊びに行っていることも多いと思います。時間帯はすごく参加率に影響があるので、参考にさせていただければ幸いです。

○事務局（鵜田係長）

貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

○山崎委員

土田委員の先ほどのお話に関連し、昨日の松江市の案件では、文化財としてホールや県民会館、図書館などを重要な建築物ということで、昭和44年ぐらいから、もう50年超えて残しています。

素敵な空間を作れば、おのずと残していこう、使っていこうと思えるので、今から後ろ向きな話をせず、後世に伝えられるような空間と建築物を作っていくという心構えが欲しいなどに思いました。

○北野委員

ありがとうございます。いろんなご意見がある中で、私の立ち位置からすると、建築も都市公園も利用する人若しくは運営する人が愛着を持ってくれないと意味がないと思っています。

特に、公共施設に関しては、業務をするだけの公共施設ではなく、日常的にそこに行ったらおじいちゃんや子供がいて、心地よい空間があってというところが本来の役割だと信じています。ですので、今回、図書館やホールを複合することへの反対の意見が住民説明会ではたくさんありましたけれども、複合するとこんないいことがあるよという説明が、十分に伝わっていないと感じました。複合した方が、出会える人が多い、日常的に使いやすいという丁寧な説明が、まだまだ足りていないと思います。だから、若い人が参加しない。それは、公共施設に興味が無いから。

ですが、数年前、ここで高校生を対象に、駅前についてのワークショップをやらせていただいた中で、スターバックスみたいに居心地がいい所だったら毎日来る、図書館も心地いい場所だったら毎日歩いてでも利用すると、高校生が実際に言っています。そう思っている高校生がいるのに、この計画が多分伝わってないんです。もし、関心があったら高校生も来てくれると思うんです。

それぐらい今回のプロジェクトが、市民の方々の生活や、公共施設で働く行政の方々の生活に寄り添っているんですよというコンセプトを、もっと明確に広報すべきだと思います。単なる施設づくりをしているのではなく、皆さんの生活の場づくりをしているんですよというところが、まだまだ伝わってないような気がします。そこが一番大事なところで、その説明をすることによって、これからの設計や施工段階への関心の高まりとともに参加度が上がってきて、最終的に利用してくれるんだと思います。

25年、30年の耐用年数を考えた時に、使われ方もどんどん変わります。図書館に関しても、今は書架にあるリアルな本を読むのが、タブレットに変わるかもしれないし、データを読むだけになるかもしれない。

山梨の県立図書館で高校生にインタビューした際、何でここにいるのかと聞いたら、友達と話ができるからと。図書館で本を借りないのか聞くと、借りませんと。みんながいて、話ができ、勉強もできるということで、使われ方自体がやっぱり変わっていくと思うんです。

先ほど山崎委員もおっしゃいましたが、いい施設だったら壊さないでというのが市民の方々の考えになりますので、ぜひそういう施設になって欲しい。ぜひ責任を持って、そういう未来を作っていきましょうという皆さんへのお願いです。

今回5回目ですが、すごく色々な議論が出るこの場がすごくいいなと思っていて、皆さんのそれぞれの考えのもと発言されているというところが、すごく大事だと思います。それだけ皆さんは関心を持たれており、その関心をもっと市民の方々に伝えていきたい。設計段階では、ぜひそうした手法をとっていただきたいなと思います。よろしくお願いします。

○土田委員

今回の計画の中身自体は、まず公園づくりであり、施設づくりとなっているのでよいのですが、タイトルが、「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」となっていて、とても難しく感じられます。

北野委員長がおっしゃったように、愛着が生まれないと場所にはならないんですよね。場所づくりとして、市民の方たちに投げかけをして、生活の場所や交流の場所、そんな場所づくりのプロジェクトなんだよという形で、うまく興味をかき立てながら巻き込んでいくというようなものが、サブタイトルとしてあっていいかなと思いました。

○事務局（鵜田係長）

タイトルに関しましては制限もございまして、今回、「まちづくり支援事業」の活用を見込み計画策定を進めているところでございまして、その関連もあり、このような名前にさせていただいているような形でございます。

○事務局（鈴木室長）

施設の名前自体も「文化芸術施設」ということで、とてもかたい表現になっておりますので、例えば、来年度以降、愛称を設定するなど、市民の皆様に関心を持っていただけるような様々な取組についても考えてまいりたいと思っております。

○萩本委員

自衛隊の近くということで、騒音が懸念されると思うんですけども、この事業費の中で騒音対策も含まれているのでしょうか。

○事務局（鵜田係長）

現時点ではまだ細かな積算まではできておりませんので、今回の概算事業費に関しまして、類似施設等を参考にしながら単価を設定して算出しているところでございます。

ただ、おっしゃいます通り、騒音につきましては、説明会の中でも配慮するようにというご意見をいただいておりますので、しっかりと対応してまいりたいと考えております。

○中村委員

この実施計画に直接的な関連はないのですが、まちづくり基本構想で、江川運動場周辺、吾妻公園、木更津駅周辺、旧庁舎跡地におけるデザインや色、ワードなどのブランドづくりのようなものは、現在ありますでしょうか。

そういったものがないと、これから各施設が新しくできるなかで、バラバラの名前がついたり、愛着がわかなかつたり、センスがなかつたりしますので、一本筋の通ったデザインを考えておくのは大事だと思います。

○事務局（鵜田係長）

まちづくり基本構想の全体をまとめるようなデザインとして、明確なものはございません。ただ、これまでの検討委員会の中でも、他の公共施設のデザインも含めて考えていかなければならないといったご意見もいただいております。富士見通りの整備も現在進んでおりますが、そういった関連も含めて考えていきたいと思っております。

○北野委員

木更津市はデザイン会議というものを立ち上げていまして、公共施設に関しては、その会議体で検討するという形になっています。設計の段階では、公共施設としてのデザインを検討することになるといいますので、大丈夫じゃないかなと信じています。そういう意味で、木更津市がそういう取り組みをされているということは、本当に貴重なことだと感じています。

その他ご意見がないようであれば、本日、ご参加いただいた皆さんからのご意見も整理された中で承諾いただいたということで、最終版として「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」

の策定についての内容を、市長に答申するという事で進めさせていただきたいと思いますが、ご賛同いただけますでしょうか。

○各委員

はい。

○北野委員

ありがとうございます。それでは、この内容にて答申するものとさせていただきます。

本日まで、委員の皆様におかれましては、全5回の会議に参加いただきまして、貴重なご意見をいただきました。とてもいい内容にまとまっていると信じて、さらによりよい案として実現されていくことを願い、この議論を閉じさせていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。

○事務局（鵜田係長）

北野委員長、ありがとうございます。

それでは、事務局を代表いたしまして、品川企画部次長よりご挨拶を申し上げます。

○事務局（品川企画部次長）

事務局を代表いたしまして、ご挨拶申し上げます。

委員の皆様方におかれましては昨年の7月から本日まで、「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」の策定にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

この度取りまとめたいただきました計画につきましては、「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想」及び「基本計画」に基づき、吾妻公園の整備に向けた課題や条件を整理していただき、公園内の施設配置や、文化芸術施設の構成、事業手法等について詳細な検討をいただいたところかと思います。

この後、ご答申いただく予定であります「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）に関する事」の内容を十分に踏まえまして、早期整備に向け、市一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

結びになりますが、委員の皆様方の今後益々のご健勝をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○事務局（鵜田係長）

委員の皆様におかれましては、7月から5回にわたる会議においてご審議いただき、誠にありがとうございました。

それでは以上をもちまして、第5回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画検討委員会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

上記会議録を証するため下記署名する。

令和6年3月15日

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会委員長 北野 幸樹